

令和3年度放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和4年3月1日

事業所名：放課後等デイサービスどんぐりん

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			コロナ過ということもあり、おやつ時は、分散しました。お部屋の中で蜜にならないように配慮しました。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			利用者の人数に対して基準人員以上の配置をしています。個別対応必要な場合も含め1日6人配置をしています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			2階までの階段には、手すりがついています。建物の構造上、車いすの利用者の受け入れが難しい為、バリアフリーの予定はないです。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	○			日々の業務等、職員全員で情報共有し、PDCAサイクルを行います。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			毎週ごとにプログラムを実施しています。季節ごとにイベントを行い楽しく活動できるよう工夫しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ過ということもありますが、機会がなく未実施です。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			契約時以外でも、ご不明点は、いつでも連絡を取り合い安心していただけるよう心掛けています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			連絡帳、送迎時にお話ししています。又心配事がある場合は、電話等の面談を行っています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			電話又は面談を行う。みどり養護学校卒業生でもある息子を例にお話しすることもあります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			○	保護者会等は、開催していません。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			昨年のような苦情は、ゼロでした。職員全員が常に情報共有できるように連携しています。また、不備があった際に迅速に対応しています。
	⑫	子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			利用者一人一人の発達段階に合わせて、職員全員で配慮しています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する	○			毎月発行している、どんぐりん通信、活動報告で次の月の予定や保護者への周知内容、活動が

		る自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか			わかるようにしています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報につきましては、鍵付きキャビネットにて保管しています。今後も個人情報の取り扱いには十分留意していきます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	○		緊急時、感染症対応マニュアル等プリント配布をしています。又保護者用Lineツールで一斉に連絡ができるようにしています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		年2回避難訓練を実施しています。
満足度	⑰	子供たちは通所を楽しみにしているか	○		子どもたちの笑顔が見たい一心で職員全員、支援しています。子ども達からは、安心して通所しているのがみとれます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○		今後もより良い支援を提供していきます。